

仕様変更のご案内(再案内)

SJシリーズ リレーソケット

2011年11月発行の「SJシリーズ リレーソケット仕様変更のご案内(A-2011038)」に一部記載漏れがありましたので、あらためて変更内容をご案内いたします。

実施時期

2012年2月出荷分より順次実施済み。

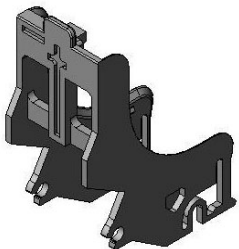
対象機種

SJ1S-05B形/SJ2S-05B形 (標準ねじ端子形)
SJ1S-07L形/SJ2S-07L形 (フィンガープロテクトねじ端子形)

変更内容

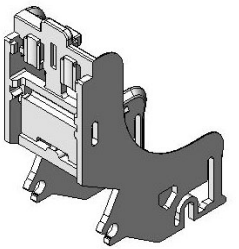
1. リリースレバー (SJ1S-05B形/SJ2S-05B形/SJ1S-07L形/SJ2S-07L形)

変更前



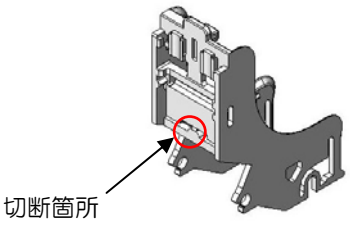
(ダークグレー)

変更後



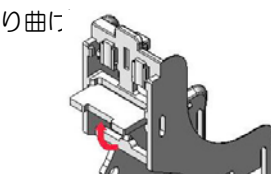
(ライトグレー)

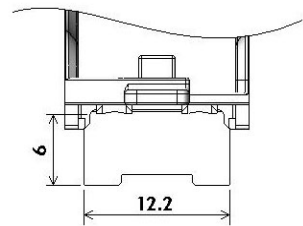
リリースレバーのマーキングプレート機能使用時



切断箇所

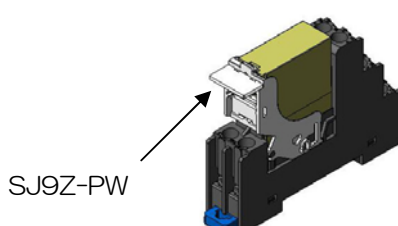
折り曲げ





【記名範囲】

別売の着脱式マーキングプレート (SJ9Z-PW) の取付けも可能です。



SJ9Z-PW

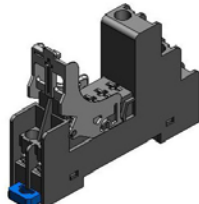
変更の概要

外形寸法の変更はありません。
リリースレバーの一部(右図参照)をニッパ等で切断しマーキングプレートとして使用可能です。
文字の判読を容易にするため、樹脂色を“ダークグレー”から“ライトグレー”に変更します。

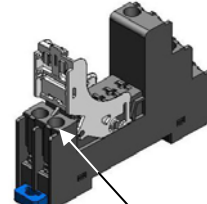
なお、マーキングプレート機能を使用しない場合はそのまま使用が可能です。

2.ソケット本体（SJ1S-07L形/SJ2S-07L形の場合）

変更前

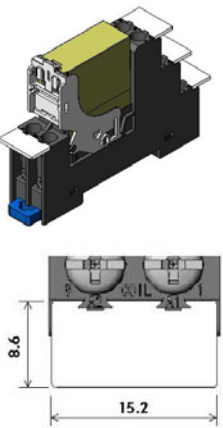


変更後



コイル用のねじ端子穴の位置が高くなります

SJ9Z-PW

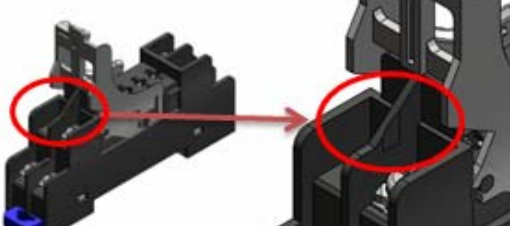


【記名範囲】


変更の概要
 コイル端子部の形状が変更になります。
 その他の端子についても、別売の着脱式マーキングプレート（SJ9Z-PW）が取り付けられるように形状を変更します。

3.ソケット本体（SJ1S-05B形/SJ2S-05B形の場合）《追記》

変更前



変更後



リップの高さが低くなります

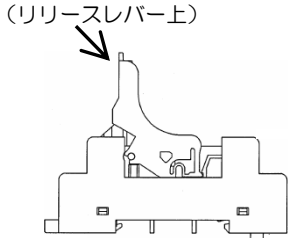
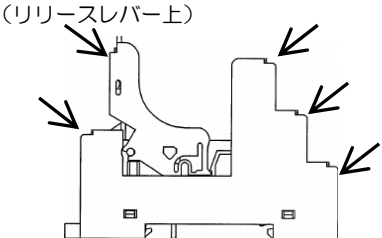
変更の概要
 コイル端子側リップの高さが低くなります。
 注）別売の着脱式マーキングプレート（SJ9Z-PW）はソケット本体に取り付けできません。
 ※リリースレバーには取付可能です。

4.形状変更に伴う使用上の注意点について《追記》

ソケット本体およびリリースレバーの形状変更により、変更前後の組み合わせには互換性がありません。組み合わせ可否は下表のとおりですので、ご使用の際にはご注意ください。

			リリースレバー			
			変更前		変更後	
			形番	外観色	形番	外観色
			SJ9Z-C1	ダークグレー	SJ9Z-CM	ライトグレー
ソケット本体	SJ1S-07L SJ2S-07L	変更前	適合		不可	
	SJ1S-05B SJ2S-05B	変更後	不可		適合	

形状変更後のソケットに対し、着脱式マーキングプレートが取り付けできる位置

形番	SJ1S-05B、SJ2S-05B	SJ1S-07L、SJ2S-07L
部位数	1箇所	5箇所
位置	(リリースレバー上) 	(リリースレバー上) 

※着脱式マーキングプレートは、形状変更前の製品には取り付けできません。

形番および価格

ソケット本体 : 形番および価格の変更はありません。

リリースレバー : 価格の変更はありませんが、形番が変更になります。

SJ9Z-C1 → SJ9Z-CM

※変更前ソケット用のリリースレバー：SJ9Z-C1(ダークグレー)のご購入についてはお問い合わせください。

識別表示

SJソケット本体の変更後の製品には、2012年5月生産分まで下記の識別表示を行っていましたが、現在は行っていません。

・ユニットケースのロット番号末尾に「L」を捺印。

変更後(代表例)	
ユニット ケース	